

## 第31代 部長 佐藤 公泰

### 『青春』

～挑戦は成長を約束する～

はじめに

「青春とは心の若さである。

希望と信念にあふれ勇気に満ちて、日に新たな活動を続ける限り青春は永遠にその人のものである。」

これは、松下幸之助氏が座右の銘としていた言葉です。

我々は、神辺を所縁とする経済人からなる団体であります。この言葉通り、常に誰よりも熱い情熱を持って物事に取り組み、地域振興発展の先駆者とあらねばなりません。

我ら神辺町商工会青年部は、1967年の創立以来、50年以上の歴史を紡いできました。

そのひとつひとつが、神辺愛に基づく情熱と信念に裏打ちされた行動の足跡です。

そして我々は今、新たな一步を踏み出そうとしています。熱く、強く、誇り高き一步を。

仲間と歩むその一步は、必ずや皆さんの人生においてかけがえのない一步となるものと信じています。

ともに歩みましょう「青春」という、未知で壮大なる輝かしい道を。

#### 【経営力向上への道】

商工会青年部の最大の強み。

それは若き経済人である青年部員が、将来の夢を仲間と共に語り合い共有できる事。

それを部員各々の経験や知識を持ち寄る事でブラッシュアップさせ、夢実現への近道を導き出せる事。

その強みを最大限に生かせる事業を行い、部員の経営力の向上を図ります。

#### 【絆づくりへの道】

組織づくりの基本は人です。

年齢や職業が違う仲間が、青年部という軸を中心に集結し、様々な活動を行う中で最も大切なものはチームワークであると考えます。一人が全員の為に、全員が一人の為に考えて行動できるチームワークを今年度は事業を通じて構築していきたいと考えます。ともに笑い、ともに泣き合える絆を築き上げましょう。

### 【まちづくりへの道】

我々はこれまで、明確な目的意識を持ってまちづくり事業を行ってきました。そしてそのどれもが、ここ神辺に確かな足跡として刻まれてきました。その目的の根源は、地元神辺を元気にしたい。活気あふれる町にしたいという熱い情熱です。

過去の事業の経験を活かしつつ、経済人らしく時代や社会を冷静に分析し、その目的を達成するツールの発掘に努め、前例に囚われる事なく、自由な発想でチャレンジングな事業を実施します。

最後に

在籍期限の決められた商工会青年部という枠組みの中で、いかに情熱の炎を燃やす事ができるのか。

そして、その炎をいかに表現するのか。是非、今年度は、その様な視点で青年部活動と一緒に取り組んでいきましょう。

皆さんと一緒に永遠の青春を謳歌できる事を期待しています。